

平成23年5月11日

各 位

## 国内でのセレン化水素生産開始について

大陽日酸株式会社（社長：川口 恭史）では、次世代薄膜太陽電池であるCIGS型の太陽電池における成膜用材料ガスとして需要が高まっているセレン化水素を国内でも生産することになりましたので、お知らせします。

### 記

#### 1. 事業概要

生産品目：セレン化水素（化学式  $\text{H}_2\text{Se}$ ）

生産場所：ジャパンファインプロダクツ株式会社 三重工場

開始時期：2011年6月

生産能力：20t/年

#### 2. 目的

CIGS型太陽電池は、その高い変換効率により次世代型薄膜太陽電池として注目されており、市場拡大が期待されています。当社は、既に米国子会社（Matheson Tri-Gas, Inc.）にて同ガスの製造を行っており、今回ジャパンファインプロダクツ株式会社三重工場での製造開始により、2拠点でのグローバルな安定供給体制の構築が実現いたします。

当社は、エレクトロニクス産業にトータル・ソリューションを提供するサプライヤーとして、ガスの安定供給をより強化すべく川上戦略を掲げ、セレン化水素をはじめ、モノシランやヘリウムのメーカーポジションへの移行を推進してまいりました。

今後も、セレン化水素への需要増加に対応し、グローバルな生産体制を強化し、市場のご要望に応えてまいります。

#### 3. ジャパンファインプロダクツ株式会社について

ジャパンファインプロダクツ株式会社（社長：石田 善久）は、特殊ガスを生産する当社100%子会社であり、国内4ヶ所の工場（三重工場、小山工場、北九州工場、川崎工場）より国内外に向けて半導体材料ガスを供給する当社主力工場です。

以上



4月13日に竣工したセレン化水素製造工場  
(ジャパンファインプロダクツ(株)三重工場)

本件に関するお問合せ先

大陽日酸株式会社  
品川区小山1-3-26 東洋 Bldg.  
電子機材事業本部 半導体ガス事業部 野村  
TEL 03-5788-8490  
広報部 国谷・鎌田  
TEL 03-5788-8015